

# 防災について調べるには



## まず、キーワードを見つけよう

調べたいことから、連想するキーワードを探します。

防災／ 災害／ 避難／ 自然災害／ 救助／ 減災

## 市内の図書館で図書・雑誌を探す

図書館の本はテーマをあらわす分類番号で並んでいます。( ) は中央図書館での分類番号です。

◎辞書や事典で調べる⇒言葉の意味や大まかな内容を知ることができます。

- 『気象災害の事典 日本の四季と猛威・防災』 朝倉書店 2015 (R451.9/キ)  
日本の過去の気象災害について、季節ごとに追ってまとめ、防災まで言及した事典。世界の主な気象災害も掲載。
- 『自然災害と防災の事典』 丸善 2011 (R519.9/シ)  
地震・津波・火山・地盤・気象・水災害やそれらが同時に発生する複合災害など、あらゆる自然災害とその防災の知識をわかりやすく解説する。

◎テーマの棚に行って探す⇒次のテーマの本にはこの分類番号がついています。

災害・災害救助→369.3                      防災計画・都市計画→518.8  
防災科学→ 519.9                              防災(建築)→524~528  
地震学、地形学、一般地質学→453~455



◎利用者用検索機 (OPAC) や図書館ホームページの蔵書検索で調べる

⇒キーワードを使うと便利です。複数のキーワードを掛け合わせて調べることもできます。

### 防災全般

- 『防災・減災につなげるハザードマップの活かし方』 鈴木康弘/編 岩波書店 2015 (369.3/ボ)
- 『知っておきたい防災新常識大事典』 洋泉社 2015 (369.3/シ)
- 『最新図解 特別警報と自然災害がわかる本』 饒村曜/著 オーム社 2015 (451.2/ニ)
- 『新・人は皆「自分だけは死なない」と思っている』 山村武彦/著 宝島社 2015 (369.3/ヤ)

## 東日本大震災に学ぶ

- 『防災から減災へ 東日本大震災の取材ノートから』 山崎登/著 近代消防社 2013 (369.3/ヤ)
- 『日本の地震地図 南海トラフ・首都直下地震対応版』 岡田義光/著 東京書籍  
2014 (453.2/オ)
- 『災害—そのとき学校は』 日本安全教育学会/編 ぎょうせい 2013 (374.9/サ)
- 『釜石の奇跡 どんな防災教育が子どもの“いのち”を救えるのか?』 イースト・プレス  
2015 (374.9/カ)
- 『東日本大震災と災害周辺科学』 木庭元晴/編著 古今書院 2014 (453.2/コ)  
東日本大震災の地震と津波、千葉県浦安市の液状化被害、東電原発事故による放射線被曝などについて解説している。
- 『未来へ伝え、つなぐ 東日本大震災千葉県の記録』 千葉県 (DVD) 2013 (D22)

## 市川市に関する資料

⇒図書館の地域行政資料コーナーに市川市関連の資料があります。

市川市のホームページでは、常に最新の災害・防災情報を発信しています。パソコンや携帯電話で災害情報を受け取ることができます。

- 『市川市減災マップ もしもの時のために、日頃からご確認を!』 (中部版・北西部版・北東部版・南部版) 市川市危機管理室地域防災課 2015 (I/T8)
- 『千葉県地震防災地図』 千葉県防災危機管理部 2013 (C10/T8)

## インターネットを利用する

### ◎各機関や自治体のホームページなどから情報を得る

(2016.1 確認)

- 内閣府 防災情報のページ <http://www.bousai.go.jp/>
- 気象庁 防災情報 <http://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>
- 市川市ホームページ 防災 <http://www.city.ichikawa.lg.jp/catpage/kurashi-bousai.html>
- 千葉県防災ポータルサイト <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/>
- 防災図書館 <http://www.city-net.or.jp/library/>



### ◎図書館で利用できるデータベースを活用する

⇒図書館では、様々な課題解決に役立つよう、数種類のデータベースを導入しています。  
(新聞社のデータベース、法令判例検索データベース、官報検索データベースなど)

図書館では皆様の調べ物や課題解決のために様々なお手伝いをしています。

調べ方がわからない時は遠慮なくお問い合わせください。

また、図書館のホームページからもお問い合わせいただけます。

お問い合わせ: 市川市中央図書館 047-320-3346

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/reference/entry.do>



# 防災クイズ



1、家にいるときに地震が発生しました。まずどうすればよいでしょうか？

- ① テーブルの下などで揺れが収まるのを待つ
- ② 食器が落ちて割れると危ないので、戸棚を手で押さえる
- ③ 何よりも先に火の元の確認に走り、ガスの元栓を閉める

2、エレベーターに乗っているときに地震が発生しました。正しい行動は？

- ① 1階のボタンを押し、急いで建物から出る
- ② 全てのボタンを押し、最寄りの階で降りる
- ③ そのままじっとしている



3、外出時に地震が発生しました。正しい行動は？

- ① 頑丈そうなブロック塀や石塀の近くに避難する
- ② ビル街にいる時はガラス等が落ちてくる可能性があるため、建物の中に入る
- ③ 映画館では逃げ遅れたら大変なので、出口に向かって一斉に走る

4、電車に乗っているときに地震が発生しました。まずどうすればよいでしょうか？

- ① 手すりやつり革を握る
- ② 急いで避難出口に移動する
- ③ 車内は危険なので線路へ降りる

5、スーパーマーケットにいるときに地震が発生しました。正しい行動は？

- ① 買い物かごをかぶってうずくまる
- ② 頑丈そうな商品棚を探してつかまる
- ③ 非常食を持てるだけ持って避難する



6、外出時に地震が発生した場合、次のうちどこが一番安全でしょうか？

- ① コンビニエンスストア
- ② 交番
- ③ ガソリンスタンド

7、自分の安全や居場所を伝えるための「災害用伝言ダイヤル」は何番でしょうか？

- ① 119
- ② 117
- ③ 171

次のページで答え合わせ！





## 防災クイズ～解答編～



- 1、正解は・・・①テーブルの下などで揺れが収まるのを待つ  
→食器棚や煮炊き中のコンロの近くは危険です。まずは安全な場所で揺れが収まるのを待ってから、火を消しましょう。
- 2、正解は・・・②全てのボタンを押し、最寄りの階で降りる  
→停電により閉じ込められてしまうこともあります。すぐにいくつもの階のボタンを押して、外へ逃げましょう。閉じ込められてしまった場合は、落ち着いて非常通報ボタンを押し、外部との連絡を取ります。
- 3、正解は・・・②ビル街にいる時はガラス等が落ちてくる可能性があるため、建物の中に入る  
→ビル街では看板やガラス、エアコンの室外機など、様々なものが落ちてきます。また、ブロック塀は倒壊の恐れがあるので、近づかないようにしましょう。
- 4、正解は・・・①手すりやつり革を握る  
→緊急停車に備えて手すりやつり革につかまりましょう。混み合った車内で混乱しないよう、落ち着いて行動することが大切です。
- 5、正解は・・・①買い物かごをかぶってうすくまる  
→物が落ちてくるので、商品棚から離れましょう。買い物かごはヘルメットの代わりにになります。
- 6、正解は・・・③ガソリンスタンド  
→ガソリンスタンドは元々頑丈につくられており、火にも地震にも強い施設です。阪神淡路大震災ではガソリンスタンドで火災の延焼が止まったといわれています。
- 7、正解は・・・③171  
→「いない」の語呂合わせで覚えておく役に立ちます。毎月1日と15日の00:00～24:00に体験利用することができます。その他、防災週間（8月30日9:00～9月5日17:00）等にも試すことが出来るので、地震発生時に備えて事前に利用方法を確認しておきましょう。  
もっと詳しく知りたい方は・・・  
NTT東日本ホームページ「災害用伝言ダイヤル（171）」  
<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>（2016.3 確認）

### 問題作成参考資料

『こども地震サバイバルマニュアル』（ポプラ社 2006.2）

『地震なんでも質問箱 3 地震が起きたらどうするの?』（アリス館 1996.3）

『場面別ビジネスマンの地震対策マニュアル』（中央経済社 2011.12）

